

# 西大島地域 まちづくりニュース



— Vol.2 2017年9月 発行：西大島地域まちづくり協議会 —

## ◆ 第1回西大島地域まちづくり協議会が開催されました！

6月21日、第1回西大島地域まちづくり協議会が総合区民センターで行われました。協議会は、公募会員24名、町会・自治会推薦18名の合計42名の会員で構成されています。協議会では江東区より、西大島地域のまちづくりの機運が高まっている事、まちづくり方針策定までの流れ等の説明がありました。その後、会長・副会長が選出され、協議会の運営についての検討や、5月に実施された「まちづくりアンケート」の集計結果(4ページ参照)の報告がありました。また、まちづくり協議会に学識経験者として参加いただき、芝浦工業大学の志村秀明教授より「まちづくりの意味と方法」についての講演がありました(3ページコラム参照)。



まちづくり協議会の様子

## ◆ 第1回勉強会が開催されました！ ～協議会だけでなく勉強会も開催しています～

7月29日、第1回勉強会が開催されました(2,3ページ参照)。勉強会は、西大島地域の魅力を伸ばすと共に課題を解決するため、将来像や目標を設定し、その実現に向けた取組みの方向性を検討する場です。平成29年度内に全3回の勉強会と、検討した内容を発表する発表会を行う予定です。勉強会は「デザインゲーム」という手法で進められ、1回目は「まちのイメージの共有」、2回目は「まちの目標イメージづくり」、3回目は「まちの核イメージづくり」という三段階で検討していきます。

## ◆ 協議会 傍聴についてのご案内

地域の皆さんに協議会を傍聴して頂けるよう、傍聴者の募集をすることになりましたのでお知らせします。傍聴者は大島1～4丁目に在住、又は在勤の方に限らせて頂き、定員は先着30名とさせていただきますのでご了承ください。

第2回 西大島地域まちづくり協議会

日 時：平成29年10月18日(水) 19時から(予定)

場 所：総合区民センター 7階 第4・5会議室

申込期間：平成29年10月2日(月) 午前10時から

平成29年10月6日(金) 午後5時まで

申込方法：別紙をご覧ください。

### 協議会 会長挨拶

今回の協議会における検討が、西大島、ひいては大島地区全体がさらに活気あるまちになるように、そのきっかけづくりになるように期待しております。協議会会員の皆様方には、忌憚のないご意見をいただき、ひとつの提案としてまとめあげられますよう、協議会の進行にあたりましては特段のご協力をお願い致します。



# 第1回 勉強会で「まち歩きと地図づくり」を行いました。



7月29日、第1回勉強会が行われました。この勉強会では、まちのイメージに対する共通認識を育むことを目的として、「まち歩き」と「地図づくり」を行いました。

## ◆ 4グループに分かれて「まち歩き」をしました。

1～4丁目の4グループに分かれ、各丁目を歩いて、まちの魅力と課題を確認しました。参加者は「まち歩きシート」にまちを歩いて気がついたことを書き込み、写真を撮って記録しました。普段生活している時は気がつかなかった、まちの良いところや、改善すべき課題を発見する機会となりました。

## ◆ 魅力と課題を踏まえて「地図づくり」をしました。

まち歩きで感じたこと、気がついたことをグループで共有し、まちの魅力と課題について話し合いました。大きな地図には、当日歩いたルートを書き込み、ルートに沿ってメンバーが共有した内容を書き込んでいき、写真を貼ってまとめました。話し合った結果や、まちの特徴から、丁目ごとにまちのテーマを決定しました。

- 1丁目 人の流れをつくれるような資源の活用
- 2丁目 住宅地の賑わい
- 3丁目 歴史ある街
- 4丁目 家族が集う緑と広場のまち



最後にグループ発表と意見交換を行いました。グループ発表では、グループごとにまち歩きの結果と各丁目の魅力と課題を発表し、それぞれのグループの発表について互いに感想を述べ合いました。その後の意見交換では、今回の勉強会で感じたこと、お住いの地域について日頃感じていることについて話し合いました。

作成した地図は、第2回勉強会で将来のまちに望む生活のシーンについて考えていく際に参考とします。また、1月に開催予定の発表会の時期には総合区民センターにて展示を予定していますので、ぜひご覧ください。(詳細は追ってお知らせします。)

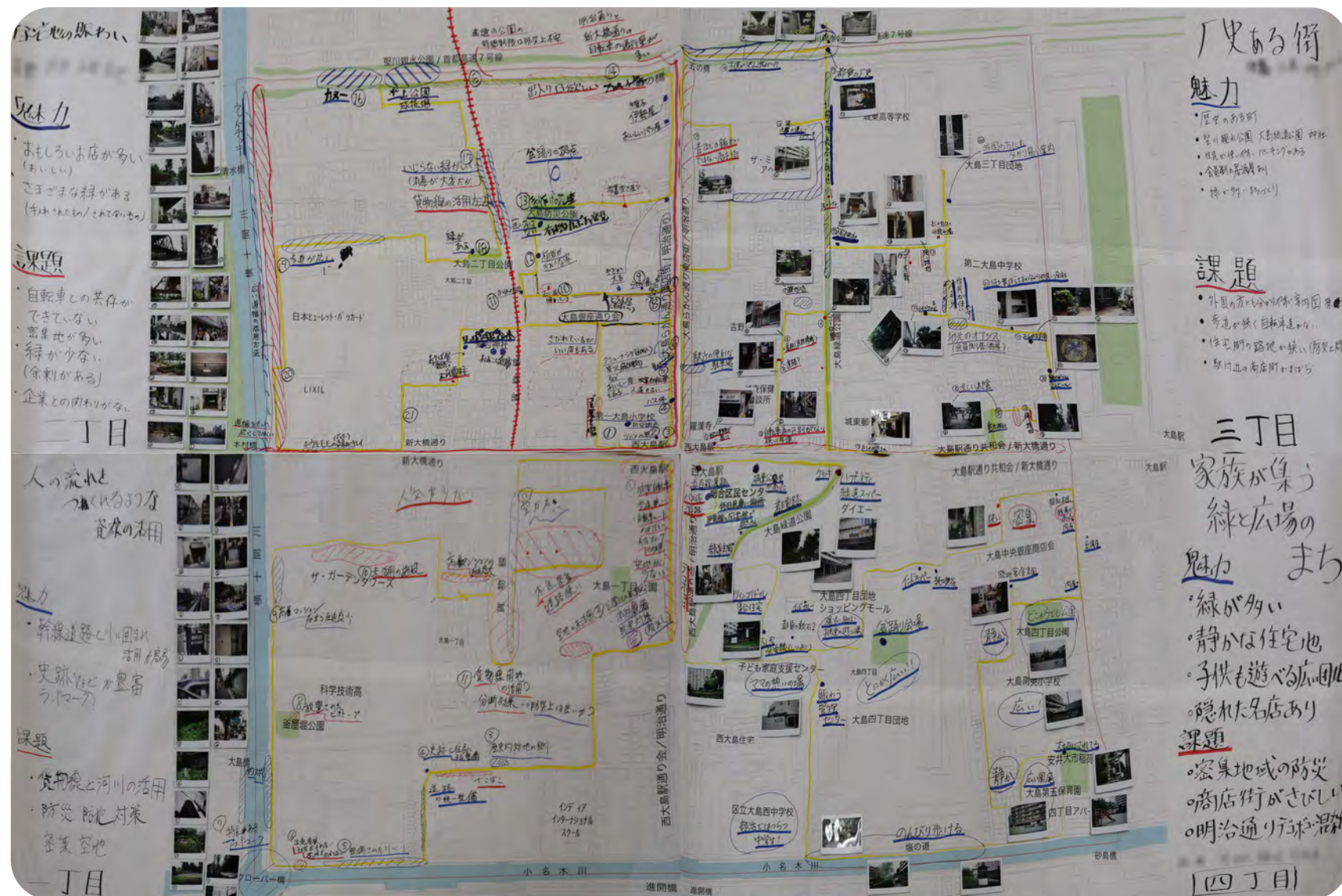
## まちづくりの意味と方法

「まちづくり」には、「育てつくりあげるという意味合い」があると語る志村教授は、まちづくりや市民参加を専門に芝浦工業大学で研究、指導をされています。

志村教授は平成18年に「亀戸のまち再発見」としてワークショップを実施されました。この活動の成果として作成された「亀戸福都心単語帳(かめたん)」は身近な生活空間にある亀戸の地域資源を知るツールとして愛されています。志村教授からは、こうした地域資源の発見をきっかけに、「コミュニティ感覚・まちをつくる感覚」を育む事がまちづくりに望ましい進め方であるというお話がありました。西大島地域まちづくり協議会の活動も支援して頂き進めていきます。



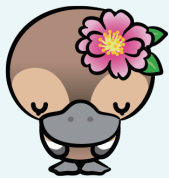
亀戸福都心単語帳(かめたん)



## 勉強会参加者からの感想

- ・新たな視点でまち歩きすると、沢山の課題や良い点が理解できた。そのうえで、今後のまちづくりをどうするべきか、みなさんと話をし合えるよい機会であったと思います。
- ・住みやすい大島のまちをつくるにはどうしたらいいか各々の方が考えて嬉しい時間でした。
- ・初めて歩いた道に狭い路地が多いことに気がきました。防災上、問題点の多い場所が多くあるので、将来的には地震、火災、水害に強いまちにすべきと感じています。
- ・実際に地域に住まれている方と一緒に歩くことで、知らなかったことや、新たな興味をもつことができました。



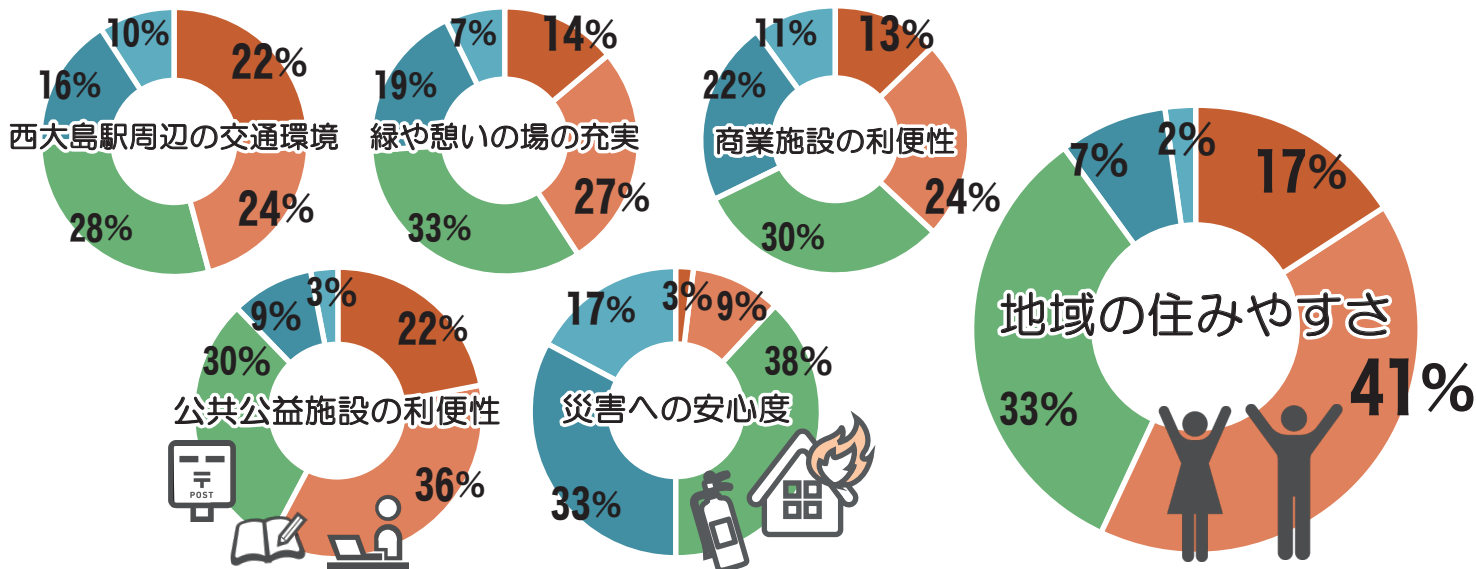


# 回収 アンケートにご協力いただき、 1,542件 ありがとうございました。

問1では、「まちの満足度」について、5段階で評価していただきました。

◆ 暮らしやすいと感じる一方で、災害対策への検討が必要な地域です。

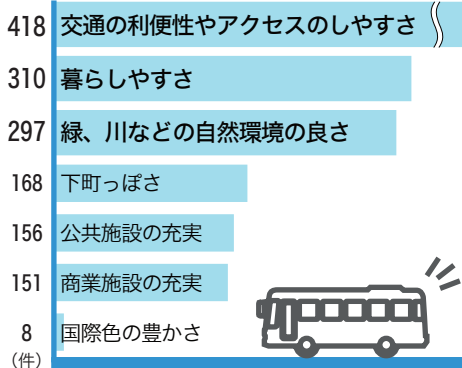
■ 5 (満足) ■ 4 (やや満足) ■ 3 (ふつう) ■ 2 (やや不満) ■ 1 (不満)



問2では、「西大島地域についてイメージすること」を自由に記述していただきました。

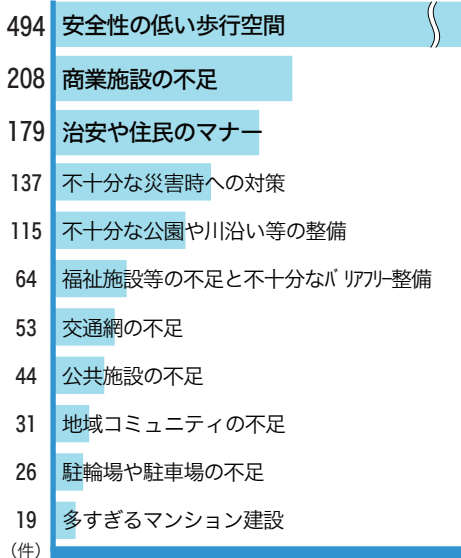
◆ 交通・商業・治安について、住民の皆さんの意識が集中しています。

## Q1 まちの好きなところ

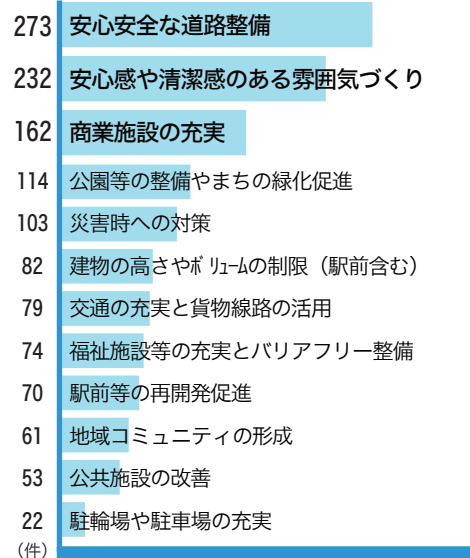


アリオ北砂や猿江恩賜公園、交通網へのアクセスなどロケーションとしてバランスが良いところが好きです！

## Q2 まちの改善すべきところ



## Q3 まちづくりへの要望など



お問い合わせはこちらまでお願いします。

実施主体：江東区 都市整備部 地域整備課

委託コンサルタント：一般財団法人 首都圏不燃建築公社

まちづくり相談事業 西大島地区担当

TEL:03-3436-2145 FAX:03-3436-6877



## 第2回 西大島地域まちづくり協議会を傍聴できます

大島1丁目から4丁目に在住、又は在勤の方は、協議会を傍聴できます。

第2回西大島地域まちづくり協議会の傍聴をご希望の方は、事前にお申込みください。

1. 日 時：平成29年10月18日(水) 19時から(予定)
2. 会 場：総合区民センター 7階 第4・5会議室
3. 申込方法：ファクス(03-3436-6877) 又はメール(nishioojima-kyogikai@funenkosya.or.jp) にて

一般財団法人首都圏不燃建築公社 まちづくり相談事業 西大島地区担当 まで

以下の内容をご記入のうえ、お申込みください。

①「第2回西大島地域まちづくり協議会」の傍聴を希望する旨

②ご氏名 ③ご住所 ④ご連絡先(電話番号、ファクス番号又はメールアドレス)

⑤在勤の方は、会社名、所在地

※お申込みは、傍聴希望者1名につき1通とさせていただきます。

※複数名のお申込みの場合でも、お一人ずつお申込みください。

※電話でのお申込みはご遠慮ください。

4. 申込期間：平成29年10月2日(月) 午前10時～平成29年10月6日(金) 午後5時まで



実施主体：江東区 都市整備部 地域整備課

委託コンサルタント：一般財団法人 首都圏不燃建築公社  
まちづくり相談事業 西大島地区担当

TEL:03-3436-2145 FAX:03-3436-6877